

セカンドライフ ファクトリー通信

発行者
矢富直美
一般社団法人
セカンドライフ
ファクトリー

「農業就労セミナー」のご案内

「農業就労セミナー」 柏の農業を語る。未来の農 業を語る。」

日時 12月20日(金)
10時~13時

場所 東京大学柏キャンパス
柏市柏の葉5-1-5

費用 総合研究棟6階大会議室
資料代500円

後援 一般社団法人セカンドライフ
ファクトリー(SLF)
柏市生涯現役促進協議会

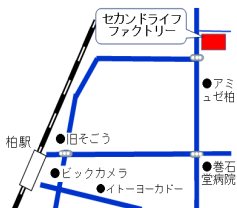
申込 後援
メール: info-slf@jcom.
home.ne.jp (件名: 農業就労セ
ミナー申込)

電話: 04-7100-8023
ファックス: 04-7100-0158
WEB(セカンドライフファク
トリーで検索)
はがき: 〒277-0005 柏市柏

セカンドライフファクトリー(SLF)紹介

が参加する仲
加作や支援演
研究人です。講
生に就労のサロ
に法人的に活
の法人づくりの
大研究したため
東就した地域間
の活動

アクセス



柏駅東口より徒歩8分
アミューゼ柏と同じ
並び市役所寄り、当
ビル1階赤い看板
の「はんこ屋さん21」
が目印
住所・電話は下部青帯

プチカル講座 参加者募集

・フリー麻雀クラブ
(健康麻雀)
《予約制1名から》
平日
午前 10:00~13:00、
午後 14:00~17:00
半日1000円、
一日1500円、
水曜は女性半日半額
土曜はグループ利用のみ

点数を自動で計算
できる卓を使用でき
ますので、点数計
算が苦手な方も安
心です。

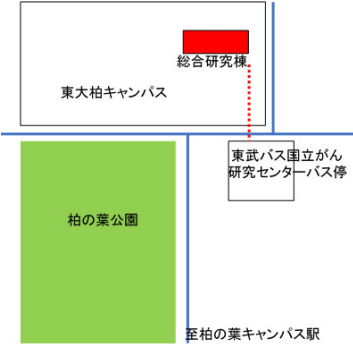
・「暮らしの中に活
きる禅」座禅クラブ
第1・第3水曜 14:00
~15:30 1回 500円

お申込みは「プチカ
ル柏の葉」
TEL 04-7100-8439
柏市柏の葉2-3-27

プチカル柏の葉 検索

6-4-24 柏ビルディング7階
SLF講演会係宛

会場アクセス
柏の葉キャンパス駅から
バス6分「国立がん研究
センター」下車徒歩2分



内容紹介

セカンドライフファクトリーの農
業は、市民が農に親しむ事が出来る
場を提供する「農ある暮らし」事業
を展開し、耕作放棄地や将来の空き
地を街づくりの一環として活用して
いく事業に育てていきたいと考えて
います。

今回のセミナーには、新しいSL
Fの農業の取り組みと、働き方の提
案が沢山盛り込まれた情報提供の場
となっております。
講演者に、柏の農業者でもある染
谷茂氏に、食と農を通して日本の将
来を考え、柏の農業とシニアがどの
様な形で向き合えば良いのか等を語
って頂きます。
次に、セカンドライフファクトリー

ー研究所 所長矢富直美氏からは、
農業におけるシニアの新しい働き
方の提言や、農業技術を学び、援農
の新しい仕組みを構築する話、CSA
で農家との協力体制の仕組み作り
等の提案があります。

柏市生涯現役促進協議会からは、
就労情報(イオンアグリ創造株式会
社による柏でのイチゴ事業が提供
される事に成っています。
SLF農業グループからは、3つ
の事業についての情報提供があり
ます。

一つは、梨農家とブルーベリー農
家への果樹農家支援
事業です。
人手の欲しい時期
の作業(受粉作業、収
穫、剪定等)への支援
事業です。
当然メンバーは、
事前に勉強し知識を備えて注文に
応えられる様準備をします。果樹
農業に興味の在る方には必見です。
二つ目は、家庭菜園
支援事業です。

「農ある暮らし」を
楽しみたい方々を募集
し、一緒に旬の野菜を
栽培、収穫するもので



す。
他と違うのは、参加者が自ら共に
学びながら、「家庭菜園」を運営し
ていくものです。



将来は、自分達が指
導者として新たな会
員を指導しながら「S
LF体験農園、収穫体
験農園」を運営して
いくことを目標にし
ています。

三つ目は、ニンニク栽培・黒ニ
ク作り事業です。
ニンニクの自家栽培から始めて、
加工製品(生・黒・乾燥ニンニク他)
を自らが作り、パッケージにしてイ
オン店等の「わくわく広場」他の店
頭に陳列販売をします。

配達作業と共に
一連作業であ
る農業の六次化
事業を実践して
います。
ここでは、シニ
アに適している
と考えている、
ワーカーズコレクティブ的な働き
方(参加型 自主管理労働)を模索
しているグループでもあります。
やりがいい、
(次ページに続く)



手応えのある仕事をしたたい方は大いに歓迎します。

連載

セカンドライフをどう生きる (第18回)

人生100年時代の人生設計を考えるにあたって、健康面での個人と地域の関係を取り上げて考える第3弾。 柏市の高齢者の介護リスクのある人をスクリーニングするチェックリストの6万人のデータを分析した結果の話の続きである。前回は、地域のシニアの人たちの健康行動、例えば、ウォーキングの実施率には、地域によって大きな開きがあると述べた。ウォーキング率の高い地域は、ことごとく東京に通うサラリーマンたちが移り住んできた住宅街であった。その人たちは、元の旧住民に比べて、厚生年金の受給者が多く、経済的に豊かで、教育水準が高い傾向があると思われる。そういった条件の人たちは、自分の健康を保ちそれを増進させることに関心が高い。老後を生き抜くことにとって健康が極めて重要であることを認識しており、それを日常生活の中で達成しようとする意識が高い。

スマホ・パソコン 無料相談会

スマホやパソコンに関して、どのような相談でも構いません。当日自分のパソコンを持参いただいでる相談も受け付けます。予約不要。

日時 12月13日(金) 10:00~16:00 場所 パレット柏 オープンスペース 問い合わせ先 セカンドライフファクトリー

広告



庭木のお手入れは SLFガーデン サポートへ お見積り無料

安価で丁寧な仕事 庭木の改作を提案

TEL 04-7100-2839 http://slf-gardensupport.com/



暮らしの支援 えんがわ

生活のお手伝い

お掃除 お庭仕事 買い物代行 困りごと相談

TEL 04-7100-2839 http://kurashi-engawa.com/

冊子「セカンドライフをどう生きる」発売中

この冊子は46回にわたり「セカンドライフファクトリー通信」に連載された「セカンドライフをどう生きる」の記事を、まとめたものです。認知症予防を核とした高齢者問題についての研究を続けてこられた矢富直美先生が執筆されました。

頒価 300円 ご希望の方は SLF 事務所へお申し出ください



《目次》

序 人生100年時代のセカンドライフ

第1編 健康長寿のヒント

- 1. 健康面でのヒント
2. AIが示す健康長寿の秘訣
3. 健康における個人と地域の関係

第2編 地域活動のすすめ

- 1. 健康なセカンドライフのための方策
2. 多くの人たちがセカンドライフを健康に生き抜くために

第3編 健康とICTの活用

- 1. スマホアプリの活用
2. 医療データの活用
3. 健康保険証のマイナンバーカード化
4. LINEの導入でシニアが習得
5. イベント企画を通してICTを学習
終わりに 健康な街づくりの課題

わいわいサロン会員募集

趣味や学習活動を仲間と一緒に楽しむサロンです。時間の都合がつくときだけの参加も歓迎です。参加費無料。

《サロン一覧》

- ・楽しく終活を話そう！
・スマホを使おう！
・写真を楽しもう！
・いつまでも勉強しよう！
・月1ウォーキング！
・投資を楽しもう！
・果樹園を運営しよう！



お申込みは「セカンドライフファクトリー」まで

詳細は

セカンドライフファクトリー

検索

ためにどうしたらよいか、頭を抱えることになった。健康意識の低い人たちに健康行動をとってもらうのは、至難の業である。今回は、地域の住民の方々に、健康意識を持つてもらい、健康行動を習慣化してもらおうための方法を考えてみよう。

(矢富直美)